

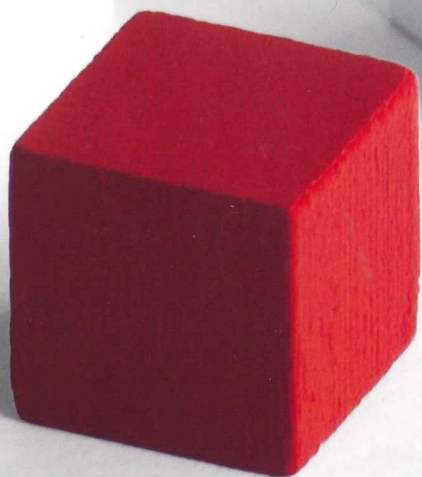
企業の繁栄をサポートする経済情報誌

I.B

企業特報
INFORMATION BANK

2024 夏期特集号

新秩序の模索





エントランス



オフィスの風景



宮城誠代表

みつ葉グループの新章 成長を支える組織づくり

司法書士法人みつ葉グループ 代表社員 宮城誠氏

登記、相続、債務整理の三本柱を軸に幅広いサービスを提供している司法書士法人みつ葉グループ。2012年の創業以来、一人ひとりの顧客と向き合い、サポートし続ける同グループは、約250名のスタッフを擁し、全国でも指折りの規模を誇る。持続可能な実務の仕組みを実現するために、生産性の向上やフレックス制度の試験導入など、新たな取り組みを進めている。

成長を続ける司法書士法人 幅広い法的サービスを提供

みつ葉グループは、2012年3月に個人事務所からスタートし、13年に「オフィスワングループ」として法人化、18年に現名称に変更した。

大手法人が業務特化型を主流とするなか、不動産登記や企業法務、商業登記、相続、

家族信託、債務整理など、幅広い法的サービスを提供している。その多岐にわたる事業展開が、同グループの成長を支える原動力であり、現在では東京、福岡をはじめとした全国主要都市に7拠点を展開。また、司法書士だけでなく、行政書士や土地家屋調査士、税理士、弁護士などの各

<COMPANY INFORMATION>
代表:宮城誠
東京本社:東京都港区虎ノ門5-12-11
NCOメトロ神谷町4F・5F
福岡オフィス:福岡市中央区天神1-10-20
天神ビジネスセンター9F
設立:2013年9月 資本金:3,500万円
TEL:03-6263-0317(東京本社)
092-406-8920(福岡オフィス)
URL:https://mitsubagroup.co.jp

専門職と連携することで、顧客にとってより利便性と信頼性の高い法的サービスを提供している。

働くことの価値を 実感できる会社を目指して

23年9月に、設立10周年を迎えた同グループ。宮城誠氏は、さらなる発展を目指して、各

社のブランディングに注力するとともに、「働くことの価値を実感できる会社」にしたいと話す。スタッフ一人ひとりがグループの成長という共通目的を共有しながら、それぞれが理想とする働き方を実現できる環境づくりに努める。

その取り組みの一環として、役職者だけでなく、プレーヤーにもグレード制を導入するなど、スタッフのキャリアルートを明確にし、最大限のパフォーマンスを発揮できる環境の整備を進めている。また、スキルアップをサポートする資格取得支援制度や、メンタルヘルスをサポートするプログラムも導入している。これによって、一人ひとりが自らのキャリアを主体的に築きながら、長期的に安心して働ける環境を提供することを目指している。

業界の認知度向上に 向けた取り組み

司法書士業界では、新卒採用に積極的な事務所は必ずしも多くない。個人事務所の割合が高く、新人教育に時間やリソースを割く余裕がないことが背景にある。また、若年層の間で司法書士という職業の認知度が低く、キャリア選択の候補として見られにくいという課題がある。

このような状況に対し、同グループは、学生に司法書士という将来の選択肢を提供するべく、さまざまな取り組みを行っている。

24年5月には、福岡オフィスで岡山市立吉備中学校の学生の企業訪問を受け入れた。この活動を通じて、司法書士の

社会的意義や役割を学生たちに伝え、専門職としての魅力を広めることを目指している。また、債務整理事業で培ったノウハウを生かして、学生のマナーリテラシー向上を目的とした「人生で損しないお金の授業」も積極的に実施している。

企業理念として「世のため、人のため、自分のため、三方よしの未来をつくる」を掲げる同グループは、社会貢献活動という面からも若い世代への働きかけを積極的に行っていく方針だ。10月には東京オフィスで企業訪問を受け入れる予定もあり、今後も業界の認知度向上に向けた活動を継続していく。

変化に対応し 選ばれ続ける士業へ

司法書士業界は、電子契約やオンライン化、リーガルテックなどの技術進歩にともない、業務のあり方が変わりつつある。しかし、顧客に提供すべきサービスそのものに大きな変化はない。司法書士が担う業務は今後も需要が見込まれるが、独占業務という特性が時代の変化と

ともに変わる可能性は否定できない。もし企業による同業界への参入が可能となった場合、これまでの体制が維持される保証はなく、顧客に選ばれる組織であり続けるためにはさらなる努力が必要となるだろう。

技術の進歩で地域に縛られない業務受任が可能となり、大手法人と個人事務所の二極化が進むなかで、同グループは、組織の持続可能性を確保するための戦略を模索している。法的インフラとして社会課題の解決に挑む同グループは、スタッフ一人ひとりのスキル向上や顧客に提供する価値を高めていくことで、今後も時代の変化や多様化するニーズに柔軟に対応し続けていくことが求められている。

同グループは、法的サービスを提供することで社会に貢献しつつ、スタッフが働くことの価値を実感できる組織づくりを目指している。変化の激しい時代においても、選ばれ続ける士業として顧客に寄り添い、さらなる成長と発展に向けて歩み続ける。

(岩本願)



企業訪問の様子